

中国語専攻モデルカリキュラム

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1 時限 9:00-10:30		▲ Freshman English I (CK)			▲ 総合英語 I (a)	
2 時限 10:40-12:10	● 中国語基礎 I (a)	■ 日中間係論 I	■ 中国社会事情 I	● 中国語基礎 I (a)		
3 時限 13:10-14:40	● 中国語基礎 I (b)	● 中国語基礎 I (b)			▲ Freshman English I (CK)	
4 時限 14:50-16:20	キャリア開発		● 中国語基礎 I (a)		● 中国語基礎 I (a)	
5 時限 16:30-18:00						

オンデマンド：◆ 基礎演習 I ■ アジア研究入門

必修・選択必修 ● = 地域言語科目 ▲ = 英語科目 ■ = 研究科目 ◆ = 基盤教育科目

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1 時限 9:00-10:30						
2 時限 10:40-12:10			■ 中国政治外交論 I	■ 海外華人論 I	● 中国語通訳法 I	
3 時限 13:10-14:40	● 中国文学講読 I	■ メディア文化論 I	● 中国語討論・スピーチ I	▲ English for Multicultural Communication	■ 中国経済研究 I	
4 時限 14:50-16:20	▲ English for Multicultural Communication				○ 応用演習	
5 時限 16:30-18:00						

必修・選択必修 ● = 地域言語科目 ▲ = 英語科目 ■ = 研究科目 ○ = 演習科目

▶ 1 年次 (前期)

1・2 年次、週 6 回の中国語必修科目はクラスに分かれて授業が行われ、クラスごとに指定された時間に受講します。1 年次は発音練習を徹底し、中国語の基礎を身につけていきます。

中国語の背景にある歴史、社会、政治、文化などさまざまな側面を学ぶ学科・専攻指定研究科目の中には、1 年次から履修可能なものもあるため、「中国社会事情」「日中間係論」などを学ぶことで、中国に対する理解も深まり、語学学習に相乗効果をもたらすでしょう。

英語必修科目は、他言語専攻の学生と混合クラスで、週 3 回行われます。

▶ 3 年次 (前期)

3・4 年次は実践 (討論、スピーチ、時事、翻訳等) と研究 (文法論、音声学、政治外交等) がメインになります。

中国語の選択必修科目は「中国文学講読」「時事中国語」「中国語討論・スピーチ」の 3 分野の中から 10 単位を履修します。

研究科目もより高度な内容となり、中国のニュースや映像・資料を教材として使い、リアルタイムに中国の実情を理解します。

英語必修科目「English for Multicultural Communication」は、他言語専攻の学生と混合クラスで、週 2 回行われます。